

## 第9回 市民参加部会作業スケジュール

会議日程	部会開催日	令和4年度												令和5年度			
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月				
				8月25日	9月8日	9月22日 全体会	10月13日		11月10日		12月8日	1月12日	1月22日	2月9日	3月9日		5月7日
	運営協議会開催日												交流会				ワークショップ
1. センターイメージチェンジ事業				事業内容検討		今年度実施事業の検討		制作準備		wish tree の制作・設置・試験運用		次年度実施に向けた検討					
2. 発信力向上事業				事業内容検討		市民参加部会としての検討				広報部会との意見調整		次年度実施に向けた検討					
3. 市民交流参加事業				事業内容検討		準備・人選・内容・日程・会場・申し込み方法等		参加者募集		1月22日		次年度実施に向けた検討					

「今回の検討課題」	「前回の検討結果」
<p><b>1 議題</b></p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業</p> <p>2. 市民交流参加事業</p> <p>3. 発信力向上事業</p> <p>議題2 次年度実施事業の準備スケジュールについて</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業</p> <p>5/7 「みんなでつくろう!みらいアート」について</p> <p>月替わりパネル展示について</p> <p>2. 発信力向上事業</p> <p>SNS での発信方法について</p> <p>3. 市民交流参加事業</p> <p>交流会日程検討(2023 年上半期)</p> <p>5月7日(日) wish tree 制作ワークショップ</p> <p>6 or 7 月 企業企画(セブンイレブンジャパン)</p> <p>9月17日(日) 西蔭先生講演会予定</p> <p>交流会日程検討(2023 年下半期)</p> <p>11月中旬 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会</p> <p>1月～3月 企業企画</p> <p>市民団体企画公募日程についても検討する</p>	<p>第 8回検討結果要約 &lt;議事概要&gt;</p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業 (ウィッシュツリーについて)</p> <p>市民協働課原口さんから、ウィッシュツリーの制作・運用状況が報告された。</p> <p>現在掲示されているツリーは 2月16日にフェアのパネル展示の終了に合わせて一度撤収することになった。</p> <p>2. 市民交流参加事業 (1月22日交流会について)</p> <p>依田さんから1月22日の交流会の報告があった。また、富沢さんより資料5 講演会アンケート集計表について報告があった。次回以降、PRの方法については改善が必要とのことであった。</p> <p>3. 発信力向上事業 (広報委員会との協議の進捗状況)</p> <p>資料4 発信力向上事業に基づいて報告があった。3月の全体会で広報部会と海老田さんの方で検討した内容について審議される。</p> <p>利用する SNS はツイッターとインスタグラムを予定していることが報告された。</p> <p>議題2 次年度実施事業の準備スケジュールについて</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業</p> <p>1.1 ウィッシュツリー</p> <p>5月7日開催予定のワークショップについて、資料2 「親子でつくろう!ウィッシュツリー」チラシ案と資料3 広報ふなばし原稿提出様式①に基づいて協議した。企画のタイトルや参加者数について検討した。</p> <p>広報ふなばしの3月15日号に関連記事が掲載されるので、これに合わせて募集が開始される。チラシの配布先と配布枚数は検討する。</p> <p>1.2 ウィッシュツリー以外の企画について</p> <p>センターイメージチェンジ事業の一環として、センター内に月替わりで市民団体や地元企業を紹介するパネルを展示する企画について谷倉から概要説明があり協議した。</p> <p>一回の展示パネル数: 5枚(内訳 市民団体4・地元企業1) パネルは市民活動フェアで使用しているものを利用</p> <p>一回の展示期間: 1ヵ月</p> <p>応募方法 5月までに半年分(6月から11月まで)の展示希望団体を募集する。</p> <p>応募団体は掲載希望月を第1希望から第3希望まで記入してもらう。募集期間は4月から5月上旬。締め切り後、抽選のうえ、半年分のパネル掲示団体を発表・公開する。地元企業についても、市民団体と同様に募集したい。</p> <p>2. 市民交流参加事業</p> <p>学術・教養系の方を講師とする講演会、市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会、地元企業や船橋で事業を行っている企業・団体の関係者を講師とする講演の3つのカテゴリーで2回ずつの交流会を予定している。特に今回は夏休みまでの上半期の日程について検討した。</p> <p>交流会日程検討(2023 年上半期)</p> <p>5月7日(日) wish tree 制作ワークショップ</p> <p>6 or 7 月 企業企画(セブンイレブンジャパン)</p> <p>9月17日(日) 西蔭先生講演会予定</p> <p>下期の市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会については、公募によって担当団体を決定したい。この公募日程についても検討した</p> <p>6,7月 企画の概要がまとまり次第 SNS 等で企画の予告開始</p> <p>8月1日号 広報ふなばしで講演会担当団体募集開始</p> <p>8月末 講演会担当団体募集締め切り</p> <p>9月中旬 担当団体決定</p> <p>10月15日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月中旬 講演会当日</p>

全体会での報告内容と当日の質疑応答

前回全体会の議論を踏まえて今年度実施予定の2つの事業について進捗状況を報告した。

1. センターイメージチェンジ事業 wish tree 制作報告

2. 市民交流参加事業 1/22 交流会進捗状況報告

周知事項

次年度実施予定事業

市民交流参加事業は2か月に1回、年に6回程度の交流会を行うことを検討しています。講師となる個人・団体についてアイデアを募集致します。

1. 学術・教養系の方を講師とする講演会 × 2回(夏休み・冬休みがよい)
2. 市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会 × 2回  
(他の講演会が開催しにくい時期に担当可能な団体に講演依頼を打診する)
3. 地元企業や船橋で事業を行っている企業・団体の関係者を講師とする講演会 × 2回 (企業にとって出やすい時期を先方に打診する)

センターイメージチェンジ事業

4月以降も新しいテーマで Wish tree を継続したいと思っています。新しいテーマやデザインのアプローチがあれば、ご紹介ください。

検討事項

センターイメージチェンジ事業

入りやすい雰囲気づくりとして、市民活動サポートセンター内で実施可能なディスプレイや展示物についてアイデアがあればご紹介ください。施設自体のつかいやすさの向上を図るユニバーサル化事業についてもアイデアを募集いたします。

【今後の課題】 ウィッシュツリーを市民活動サポートセンターの入り口に設置すると、市や役所(総合窓口センター)が実施しているように見える可能性がある。市民活動サポートセンターが実施していることが分かるような工夫をしていただきたい。

発信力向上事業(海老田委員)

センター自体の情報発信媒体として FB や twitter のアカウント開設について、広報部会などと継続検討しています。

また既存の市民活動サポートセンターのイメージキャラクター"アットワン","アットニャン"の活用についても検討が必要です。

【今後の課題】 SNS の運営について、持続性の問題から広報部会と検討を進める必要がある。

その他継続審議が必要そうな内容

1. センターイメージチェンジ事業

1 歩目の導線策定→船橋セレクションの入り口設置。

快適性の確保→キッズスペースを配置。

2. 発信力向上事業

発信機能の構築→SNSアカウントの開設、SNSコンテンツの開催、ロッカーの活用。

3. 市民交流参加事業

外部専門家の講演・ワークショップ→座学だけでなく啓発交流の場を構築する。専門家のみならず南山委員等、市民団体とも連携し、幅広いワークショップなどの企画で市民活動サポートセンターの利用者層を広げる。

地元の企業が参加・発信できる場を提供してほしいというリクエストがあった。2023 年については企業・団体との交流会の招聘予定企業は決まっているので、2024 年度以降また、他の企画(1 歩目の導線策定→船橋セレクション)で地元企業紹介パネルの展示などを検討する。

Q: 地域貢献をされている地元企業と連携した方が良いのではないか

A: 地元企業とつながりのある委員がいなかったため、まずは委員と繋がりのある企業と事例を作ってから、地元企業に広めてゆきたい

Q: 参加者の連絡先を取得するなど、継続的に情報発信を取得するのはいかが

A: 構想としては考えています

第 7回検討結果要約 <議事概要>

議題1. 現在進行中の事業の進捗状況について

1. センターイメージチェンジ事業(原口副主査、南山委員)

原口副主査・南山委員より現在の事業の準備状況を報告していただいた。

■ウィッシュツリー(期間12月15日～2月4日まで)冬休みに入って子供連れが多くなり絵が貼られることが多くなった。どのように実際の市民活動につなげてゆかか考える必要がある。

速目で見えて分かるような"タイトル"など改善点について検討する。

TREE のベースとなるイラストやツリー自体の制作を行うワークショップについては5月7日(日)に2023 年度市民参加部会主催第1回交流会として実施する方向で検討する。"アットニャン"の相澤さんに講師を打診予定。詳細については今後検討する。

市民団体の活動への導入として、モノづくり系の市民団体とのコラボレーションについても検討する。

2. 発信力向上事業について(海老田委員)

海老田委員と広報委員会との次回打ち合わせは 1月26日(木) 15:00 からを予定している。SNS などを導入した時の持続性や基本技術・リテラシーなどが議論されていることが報告された。

3. 市民交流参加事業について(依田委員)

資料 2-1 から 2-4 に基づいて、講演会の詳細について検討した。最終参加者数 39 人(予定定員32人)はテーブルを増やすことで全員受け入れることになった。アンケート(案)についても一部修正の上、了承された。

座学の講座の場合、講座のテーマなどに関する市民団体とのコラボレーションやワークショップの場合に市民団体を講師として招聘するなど。

市民交流参加事業は2か月に1回、年に6回程度の交流会を行うことを検討する。

交流会の内訳

1. 学術・教養系の方を講師とする講演会 × 2回(夏休み・冬休みがよい)

2. 市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会 × 2回

(他の講演会が開催しにくい時期に担当可能な団体に講演依頼を打診する)

3. 地元企業や船橋で事業を行っている企業・団体の関係者を講師とする講演会